

# 新入生合宿研修

## 身体・表現コース感想文

僕たち身体・表現コース1回生は合宿研修ということで4月11、12日の一泊二日で奈良県青少年会館に行きました。大学に入学してすぐということもあり、まだ知らない人ばかりで友達も数えるほどだったのでみんなと仲良く喋れるか不安もありましたが、友達を増やしたいなという思いで行きました。

17時に集合で各部屋に分かれて少し休憩したあと晩ご飯を食べました。みんな近くに座った人と会話をしながら美味しい料理をいただきました。食べ終わった後にみんなで歌を歌いました。大きな声で歌うのは恥ずかしかったのですが、音楽科の人たちの歌声には感動しました。その後、次の日に学校まで歩いて帰る班に分かれて軽い自己紹介をして帰るルートを決めました。部屋に戻り喋りだすと就寝時間が過ぎても話が尽きずみんなでおそくまで喋っていました。

2日目の朝、朝ごはんを食べた後、外に出て記念写真を撮りました。昨日あまり寝ていないためみんな眠そうでした。学校へ向け班ごとに歩きだしました。奈良の町を歩いたことがない人も少なくなくとても楽しく歩けました。知らなかった人とも喋りながら楽しく無事学校に帰ることができました。楽しい2日間でした。これから大学生活が始まるにあたって、合宿研修を通じて出来た友達は大きな力になると思います。

記事：神保 全宏(身体表現コース1回生)



## 文化財・書道芸術コース感想文



この研修は本当に充実した2日間となりました。初日は高野山へ行き、霊宝館の見学や参詣道を歩くことで、歴史や巡礼者の集う聖地のパワーを感じました。2日目は書道芸術専修の学生は、書道芸術展が開かれている大阪国際会議場へ、そして私達、文化財造形専修と古文化財科学専修の学生は、徒歩で葛城古道周辺の古墳や神社、歴史資料館などの見学に行きました。道中、歩き疲れた学生達がへトへトになるにつれ、逆に先生方はイキイキとされてきて、それがとても印象的でした。また、この研修では先生方と学生達の交流や、コース内の専修を超えた学生とも互いに知り合い、とても仲良くできる機会が持てました。

これはどの学間にも通じることだと思いますが、特に私たち「文化財・書道芸術コース」においては、机上の勉強だけではなく、実際に見て、触れて感じ、学ぶことが大切だということをこの研修を通して実感することができました。

これから4年間、大切な仲間達と共に、積りある大学生活を歩んでいきたいです。

記事：謝花 聡恵(文化財・書道芸術コース1回生)

## ●平成20年度 新入生合宿研修実施一覧

	コース名	日程	合宿の主な実施内容
学校教育教員養成課程	教育・発達基礎コース	4月12日	小学校教諭と生活介護事業所支援員の方々に講演講師に迎え「学生時代の学びと地域にねざす仕事」をテーマに講演をいただいた。またオリエンテーションでは上回生からコースの紹介が行われた。
	言語・社会コース	4月26日	小学校の教諭を講演講師に迎え、「言語・社会コース新入生のみなさんへ」をテーマに講演をいただいた。また「大学4年間で何を学ぶべきか」班別討論及びティーパーティを行った。
	理数・生活科学コース	4月11日・12日	自己紹介及び教員からのアドバイスにより親睦を深め、また、新入生が「私の決意と展望」という題で作文を書くことで、現時点での希望、目標、状況を明確化した。
	身体・表現コース	4月11日・12日	西野教員による「彫刻というもの～東西影響しあう近・現代の彫刻～」をテーマとした講演と北條教員から歌唱指導が行われた。また、班別で宿泊所から本学まで散策を行った。
総合教育課程	文化財・書道芸術コース	4月26日・27日	高野山伽藍及び霊宝館ほか、文化財、歴史資料、書道芸術等の実地見学を行った。また、コース・専修の紹介、自己紹介、キャンパスルールについてオリエンテーションを行い、親睦を深めた。
	環境教育コース	4月12日・13日	吉野熊野国立公園・吉野山ビジターセンター館長を講師に迎え、「吉野の歴史と桜の保全活動」をテーマに講演をいただいた。また、「棚田の保全について」及び「吉野の桜の保全」について討論を行った。
	科学情報コース	4月18日・19日	奈良国立博物館を見学し、キャンパスメンバーズの紹介を行った。また、オリエンテーションでは、教員及び学生の自己紹介を行い親睦を深めると共に、上回生から大学生活や授業についてアドバイスを受けた。